株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン
CS & オペレーション本部
テクニカルサポート

血管造影装置 計画停電時の対応について

停止方法（電源オフ）に関する内容

1. 本装置およびワークステーションの電源を落としたこと（電源が切れていること）を確認してください。
2. 本装置専用トランスおよび配電盤の電源ブレーカを全て OFF にしてください。
   ２００Ｖから４００Ｖの高電圧を使用しています。
   操作レバー以外に触れないよう注意して作業してください。

起動方法（電源オン）に関する内容

1. 機械室内の空調と除湿機の動作を確認してください。停止している場合は運転してください。停電により空調、除湿機が停止している可能性があります。重大な故障の原因となるため必ず確認してください。
2. 本装置専用トランスおよび配電盤の電源ブレーカを全て ON にしてください。
3. 本装置及びワークステーションを立ち上げれば使用可能です。
   （コンソールにエラーメッセージが無いことをご確認ください）

装置起動後に、下記にチェックリストに沿って動作確認を行ってください。

チェック項目	チェック欄
電源は投入できたか	
起動後、エラーメッセージは出ていないか	
アーム動作は異常ないか	
天板動作は異常ないか	
天板横のモジュール類は動作するか	
操作室コントローラーは動作するか	
過去画像は参照できるか	
患者登録はできるか	
透視はできるか	
撮影はできるか	
画像転送はできるか	

【注意事項】
フラットパネルディテクター 使用システムの場合、停電復旧後の装置起動時にモニター上に警告メッセージが出る場合があります。
WARNING：Flat Detector warming up, lower image quality.

フラットパネルディテクターの温度が停電中に下がるため表示されるメッセージです。この状態でも装置は使用できますが、フラットパネルディテクターの温度が安定するまで画質が低下する可能性があります。温度の安定には FD10 では最大約 2 時間、FD20 では最大約 3 時間必要です。

停止、起動方法の手順詳細につきましては各モデルの取扱説明書をご確認ください。
尚、ご不明な点は弊社カスタマーコールセンター（0120-556-494 / 03-3740-3213）までご連絡ください。